

特色を活かした御所ならではの柿産地づくり

要約

古くからの柿産地である御所市では、生産者の高齢化や園地の老木化による生産性の低下、耕作放棄地の増加が懸念されていた。そこで、改植による園地の若返りや耕作放棄園の発生防止に向けた取組を産地へ向けて提案し、関係機関一体となって特色ある産地づくりに取り組んだ結果、以下のとおり御所市ならではの柿産地づくりが進んでいる。

- ・生産者に改植への意識が醸成し、ゆるやかではあるが改植の取組が進み出した。
- ・耕作放棄されそうな園をオーナー園として活用することで、生産者の管理負担を軽減した。
- ・家庭選果基準を簡素化することで選果に要する労力を軽減し、生産意欲の低減を防いだ。

現状(背景)と課題

- ・JAならけん葛城支店柿部会 22名
- ・古くからの産地で、富有柿を中心とした経営
- ・園地の老木化により生産性が低下
→富有反収が県平均の半量程度
- ・難防除害虫の発生により秀品率が低下
→下等級率(秀・優以外比率) 37%
- ・生産者の高齢化に伴う耕作放棄園の増加
→オーナー園による放棄園の活用
家庭選果の簡略化による生産意欲維持向上



目標

- ・改植による園地の若返り
→改植面積 100a
- ・難防除害虫の防除方法の確立、普及
→下等級率 31%
- ・耕作放棄園の発生防止
→オーナー園参加者 70名
家庭選果新基準普及資料作成

活動内容

- ① 改植や新技術の導入による柿園の生産性向上
 - ・改植(補植改植)モデル園の設置と調査(2カ所)
 - ・難防除害虫(カイガラムシ)の省力的防除技術の実証展示(2カ所)
- ② 園地の有効活用による耕作放棄園の発生防止対策
 - ・柿の木オーナー園の運営支援(2回)
 - ・家庭選果の負担軽減のための選果基準の簡素化とその周知(普及資料作成)

成果

- ・生産者に改植の意識を醸成し、84aで改植に取り組んだ(達成率84%)。
- ・省力的防除の効果は高く、カイガラムシの被害を大きく抑えたが、カメムシ類の多発により下等級率は34%となった(達成率50%)。
- ・オーナー園参加者は64名となり、放棄園の解消につながった(達成率80%)。
- ・簡素化された選果基準の周知徹底を目指し、副読資料を作成した(達成率100%)。



補植改植のモデル園設置

葛城柿部会家庭選果基準(松本早生・富有) 令和4年10月版

コンテナ	A品	B品	A品	B品	A品	B品
現状	<p>選果部への心、実相違が有 選果部への心、実相違が有 選果部への心、実相違が有</p>					
品質	<p>本品選果については、品質選果基準が同一であること、選果部への心、実相違が有 選果部への心、実相違が有 選果部への心、実相違が有</p>					
選果基準	<p>選果部への心、実相違が有 選果部への心、実相違が有</p>		<p>選果部への心、実相違が有 選果部への心、実相違が有</p>		<p>選果部への心、実相違が有 選果部への心、実相違が有</p>	
カキガ アケウ マ						
カメシ						
フジナ マイガラ シ						

※商品性のないものは家庭選果で取り除き、コンテナには入れないでください。
※A品とB品、それぞれの選入に気を付けましょう！

簡素化した選果基準の理解を深める副読資料

普及活動のポイント

- ・部会が高齢化、小規模化しているが、中心となる役員は元気で部会内での発信力も強い。活動内容について役員と密に協議を重ねることで、実証圃の結果等の部会へのフィードバックがスムーズに行われた。
- ・御所市は「御所柿」発祥の地であり、市はこのブランドを重要視している。産地を維持するためのオーナー園の取組では、会場設営やオーナーとの連絡調整は市が行う等、関係機関がそれぞれ役割をしっかりと果たしたことも、課題解決の助けとなった。

対象の変化

- ・「今後の産地をどうするか」について考える機会を多く持つことで、産地を守っていく意識が醸成された。
- ・改植についての理解が深まった。
- ・省力技術を導入することで、柿生産を継続していく意欲が維持された。

対象者からのコメント

- ・省力防除技術は部会として取り組んでいきたい。引き続き指導を願う(部会役員)。
- ・選果基準の簡素化は部会員にも好評で、生産の維持のほか、集荷率の向上も期待したい(同上)。

これからの活動ビジョン

- ・現状の活動を停滞させないよう、改植用の苗の供給体制や改植後の栽培管理技術についてマニュアルを作成する。
- ・省力防除は部会の活動として全戸での取組を目指す。
- ・出荷意欲を維持するため、簡素化した選果基準を周知徹底し、耕作放棄を未然に防ぐ。
- ・新たな生産者をどう確保していくか、柔軟な考え方をもって担い手の確保方策を検討する。

活動体制

